

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

本メールマガジンは、炭素市場に関する最新の動向や国内外のイベント情報等についての情報を毎月 2 回程度配信しています。下記リンクもあわせてご覧ください。

ホームページ <https://www.carbon-markets.go.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>
二国間クレジット制度(JCM) <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◇トピックス

◆1. 新着コラム！

[1] ウェビナー傍聴記録公開！「パリ協定 6 条 4 項におけるベースライン設定」

◆2. 事務局からのお知らせ

[1] JCM 情報レポート:太陽光発電@インドネシア

[2] メールマガジンのバックナンバーを Web サイトで公開しています

◆3. 政府機関の発表

[1] 「新型コロナウイルスからの復興と気候変動・環境対策に関する「オンライン・プラットフォーム」について」(環境省)

◆4. 公募情報

[1] 「『気候変動アクション環境大臣表彰』初代受賞者選考に向けた募集開始」(環境省)

[2] 「令和 2 年度二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業(国際貢献定量化及び JCM 実現可能性調査)に係る企画提案の募集について」(経済産業省)

◆1. 新着コラム！

[1] ウェビナー傍聴記録公開！「パリ協定 6 条 4 項におけるベースライン設定」

「ダイナミクスの反映:未来のパリ協定 6 条 4 項メカニズムにおけるベースライン設定(Reflecting the Dynamics -Baseline setting under a future Art. 6.4 mechanism-)」

日時:2020 年 5 月 19 日(火)

主催：Wuppertal Institut

本イベントでは、パリ協定 6 条 4 項メカニズムにおけるベースライン設定について、京都メカニズムにおけるベースライン設定のあり方、6 条 4 項ガイダンスのドラフトの内容、京都メカニズムでの電力セクターにおけるベースライン設定方法(コンバインドマージン法)の分析、新しい動的なベースライン設定の考え方(現状-野心アプローチ(Situation-Ambition Approach))、などの観点から、専門家による発表と議論が行われました。

傍聴報告はこちらからご覧いただけます。

⇒ https://www.carbon-markets.go.jp/wp-content/uploads/2020/05/0519_PA6.4Baseline_webinar_report_0526.pdf

◆2. 事務局からのお知らせ

[1] メールマガジンのバックナンバーを Web サイトで公開しています

本メールマガジンのバックナンバー(2011 年以降配信)を炭素市場エクスプレスの下記ページで公開しています。

最新号が配信された後に、前号のバックナンバーがアップロードされます。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2020/>

◆3. 政府機関の発表

[1] 「新型コロナウイルスからの復興と気候変動・環境対策に関する「オンライン・プラットフォーム」について」(環境省)

今年4月28日(日)に開催された第11回ペーターズベルク気候対話で小泉環境大臣が提案した、新型コロナウイルスからの復興と気候変動・環境対策に関する「オンライン・プラットフォーム」に関して、気候変動枠組条約事務局主催によるジューン・モメンタムのオープニング会合において、小泉環境大臣のビデオメッセージにより各国に参加を呼びかけましたのでお知らせします。

【環境省による報道発表】

⇒ <https://www.env.go.jp/press/108079.html>

◆4. 公募情報

[1] 「『気候変動アクション環境大臣表彰』初代受賞者選考に向けた募集開始」(環境省)

環境省では、平成 10 年度から、地球温暖化対策推進の一環として、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を実施してきました。

今般、「気候変動アクション環境大臣表彰」として表彰をリニューアルし、気候変動の緩和及び気候変動への適応に顕著な功績のあった個人又は団体に対し、その功績をたたえるため、表彰を行うこととしました。栄えある初代受賞者選考に向けた募集を開始しますので、お知らせいたします。

【応募締切】 2020 年 7 月 31 日(金) [必着]

自薦・他薦問いません。

環境省報道発表

⇒ <https://www.env.go.jp/press/108076.html>

※昨年度の「令和元年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」では、JCM 設備補助事業の優良事例(アモルファス変圧器)も受賞しています。

令和元年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰「優良事例と評価のポイント」

⇒ https://www.env.go.jp/earth/ondanka/min_action_award/files/evaluation-points.pdf

[2] 「令和 2 年度二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業(国際貢献定量化及び JCM 実現可能性調査)に係る企画提案の募集について」(経済産業省)

令和 2 年度二国間クレジット取得等のためのインフラ整備調査事業(国際貢献定量化及び JCM 実現可能性調査)を実施する事業者を以下の要領で広く募集します。

公募期間: 令和 2 年 6 月 2 日(火曜日)～令和 2 年 6 月 22 日(月曜日)

経済産業省報道発表

⇒ <https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2020/k200602002.html>

編集後記

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」(平成5年)が「環境の日」を定めています。(環境省 Web サイト「環境の日及び環境月間とは」より)

COVID-19 の世界的な流行によって、今年は例年以上に、「世界の環境」について多くの議論やレポートが発表されているように思います。

◎●お問い合わせについて

炭素市場エクスプレスでは、二国間クレジット制度(JCM)や国際的な市場メカニズムに関する情報を提供しております。JCM の制度や仕組み、プロジェクトの実施、クレジットの活用及び市場メカニズムの動向等について、下記ページよりメール・電話にてお気軽にご相談ください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/contact/>

メールマガジン登録内容変更もしくは配信停止ご希望の方は、下記ページより手続きください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

メールマガジンのバックナンバー(PDF)は下記サイトで公開しています(最新号を配信後に、前号がアップされます)。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/2020/>

◎●発行・編集

炭素市場エクスプレス事務局 / 一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 フロンティア御成門 3 階(フロンティア御成門)

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。